

新年度がスタートしました。近年は 4 月上旬に「センターだより」を発行し、スタッフの紹介をさせて頂いておりましたが、今年は 5 月からスタートする予定の事業『障がい者デイサービスセンター』と併せてご紹介させて頂きたく、次号をお待ち頂きたく思っております。

さて、28 年度後半から事業転換や原子力災害対策施設整備などが重なり、皆様にご利用頂いている中でご迷惑をおかけすることが多々ありましたこと心よりお詫び申し上げます。おかげさまで、施設整備は 3 月 24 日に完了し 4 月 19 日には第 1 回目の法人職員による防災教育として設備の起動訓練も行うことができました。使うことがあってはいけない設備ですが、万が一の事態に備えて繰り返し訓練を重ねていくように致します。

本年度のデイサービスセンターは以下の内容を基本方針として、スタッフ全員で力を合わせて取り組んでまいりますので、よろしくお願い致します。（センター長 山崎哲寛）

①日常生活動作の維持

（食事、排泄、入浴、移動
機能訓練サービス）

ご自身で出来ること（強み）を活かし、アドバイスをしたり見守るケアを目指します。また、身体機能・口腔機能の維持をはかる運動機会の提供を行います。



②生きがいを感じる生活

（行事活動・趣味活動）

季節感を取り入れた行事、個々の得意な活動の実施をとoshi、皆から認められる体験を得られる活動や関わり方を目指します。



・認知症進行予防プログラム
・ご利用者のペースに
合わせたプログラム



在宅生活が長く続けられるように『笑顔の一日引き受けます！』を合言葉にデイサービス事業に取り組みます。

・ご利用者をサポートする
連携体制づくり

③ご家族への支援

（お便り、連絡ノート、
家族参加型イベント）

「デイサービスで何をしてきたのか？」わかりやすく前向きに伝えることから、ご家庭での生活の充実につながることを目指して情報発信をしていきます。



④関係機関との連携

（ケアマネ、医療機関、
他の利用サービス事業者）

サービス目標への取り組みと評価やデイサービスで過ごされている様子に関係機関に的確に伝え、協力してサポートする体制づくりを目指します。



苦情受付報告

平成 28 年度の苦情受付は、デイサービスご利用予定の連絡ミスによりデイ送迎を待っていたが迎えが来なかったとの申し出があり、大変なご迷惑をおかけした 1 件を苦情受付として取り上げています。苦情受付としていなくても改善をしなくてはならないという点を記録しており、職員間で情報共有と改善策の徹底に努めてまいります。また、苦情としての申出でなくても、改善を希望されること、ご意見等はデイサービス職員にお申し付け下さい。